

人生の最高点はいつでも今だ

二月十四日 金曜日 人生の最高点はいつでも今だ

今日は 高校入試の為、学校は休み。
学校は 今、三学級だけど、高校からは四学級になる。
高校一年になると、クラスが4つになるらしい。
仲間が 増えて 楽しみだ。

ゆっくり寝てたが、目が覚めて、床の中で、
自分の中学入試の頃を 思い出していた。

おばあちゃんを、真ん中にして、
幹夫と京太が寝ている部屋の隅で、
僕は、小学校六年の冬、寒いのを我慢して、
みかん箱に向かって、一生懸命、
中学入試のために、勉強していた。

兄貴は、その時、中学三年だった。
さぞかし、兄貴は のんびりしていた事だろう。
僕は その時は 懸命だった。

毎晩、僕は 算数の「自由自在」の問題をやった、
つるかめ算の演習問題や プールの水の問題など。
今、思うと、XとYの変数を使って、
連立方程式を立てると すぐ解ける問題なのに
なかなか解けないので 時間がかかった。

なんで、あんなバカな問題、入試問題で出すのやろう？
中学で 習う解法では バカでも解けるような問題を、
小学校では、「知恵」を使って、解かねばならなかった。